

APCエアロスペース
ヤルティ(東京都千代
田区、山下一朗社長、
03・5820・18
34)は、岐阜工場

(岐阜県各務原市)に
オール電化塗装ブース
を導入した。ヒートポン
プ空調で湿度が制
御でき、精密機器・衛
星用コンテナや航空宇
宙関連部品などの塗装
での品質向上や生産効
率アップ、作業環境改
善につなげる。

新塗装ブースは塗装
モードと乾燥モードを
切り替える。同じ

APCエアロ スペシャルティ

環境で塗装、乾燥がで
きるため、品質が安定
しやすい。タイマーに
よる運転制御が可能で
作業効率化につなが

モノづくり現場

エレクトロヒート技術最前線

10

オール電化塗装ブース

温湿度制御で作業に集中



る。「従来ブースでは
温度や汚れに気を使っ
た上、夏は40度C以上
の暑さで集中が難しい
場合もあった。新ブー

スで作業に集中できる
環境を整えられた」
（志岐昌利生産事業部
長）と胸を張る。

「従来、灯油を燃料と
したバーナーで加温す
るのみで、ブースは蛇
腹で囲う方式だった。
温湿度の制御が難し
く、その時の環境によ
って塗装条件などを変
える必要があった。ま
た「蛇腹内面は汚れる
が清掃できない」（川

環境を整えられた」
（志岐昌利生産事業部
長）と胸を張る。

「従来、灯油を燃料と
したバーナーで加温す
るのみで、ブースは蛇
腹で囲う方式だった。
温湿度の制御が難し
く、その時の環境によ
って塗装条件などを変
える必要があった。ま
た「蛇腹内面は汚れる
が清掃できない」（川

技術(主事)こともあ
り、清潔な作業環境を
保ち難かった。
設備老朽化による風
速などでの性能低下も
あり、新ブースに入れ
替えることにした。従
来ブースは特別許可で
運用、毎年申請が必要
だった。それでも許可
が下りるのはブースの
一部に限られ、性能を
フル活用できていなか
った。バーナーのメン
テナンスや灯油タンク
が不要になる分はコス
ト削減が図れる。
APCエアロは防衛
機器の地上支援機材や
高機密性コンテナなど
を手がける。岐阜工場
で塗装した対象物(ワ
ーク)は近隣の各務原
工場(各務原市)で組
み立てを行う。新塗装

【事業所概要】▽所在地 岐阜県各務原
市鵜沼朝日町4の26、058・370・5
711▽主要生産品目 精密機器・衛星用
コンテナや航空宇宙関連部品の塗装▽年間
CO₂排出量 未算出